

愛風だより

〒339-0076
岩槻区平林寺905-1
電話048-756-8640
Fax048-756-8644
NPO法人 愛風

2025年1月号
12月25日発行

謹賀

新年

令和六年の元旦は、能登の大震災があり、喜べない幕開けでした。地球規模

で気候が変化した影響か、豪雨や竜巻などの災害も各地でおこりました。ウクライナやパレスチナの戦争は終わらず。国内に目を向けても、訪問介護の事業所倒産相次ぎ…。師走になり、息子が介護を苦しめて親を殺害した事件の報道もありました。

年神様をめでたく迎えられないほど、深刻な状態です。ごさされている方が、まだたくさんいらっしゃいます。政府は、最低賃金を上げ、円安の影響などがあつた物価に、生活困窮者が困らないように対策したそうです。でも、あちらからもこちらからも、食品が高くなってしまつて、大変という声ばかり聞かれます。

若かりし頃、一ドル100円くらいでした。私はアジアの活気が好きで、何度か行きましたが、円は強く、少しの旅費で沢山のお土産を買うことができました。



した。珍しい食べ物も食べました。・聞くところによると、今は、ハンバーガーを一つとポテト一つ、飲み物つけて、900円くらい支払うようだそうです。それだけ、円が弱くなったということですよ。

辰年は、単価が下がつてしまつた介護保険の訪問介護の経費捻出、建物修繕にかかつた費用の返済・それを補うために変えられた制度に対応するための書類作成などに追われ、心に余裕がありませんでした。仕事のできる人は、デスクも整理整頓されているというのが、私の経験則ですが、私の机の上はそれはもうひどい有様でした…。師走に入り、やっと少し、書類の山に手を付けましたが、出てくる出てくる、大切な書類…。このまま巳年を迎えるのは、あまりにも恐ろしい…。

断捨離という言葉が、テレビでちよくちよく流れていました。戦後、物資の無くなった日本では、物を持つことがまず一つの目標であつたようです。先輩たちの尽力にて、高度経済成長期を経て、世界有数の経済大国となり、どの家にもお風呂があり、洗濯機やテレビばかりか、電子レンジも備わっている、自家用車は一人一台、携帯電話は一台以上、社会人は持つている…：ような国になりました。

そして、今は、物をもつことより、持たぬことに価値を見出す人も…。コンビニがあちこちにでき、深夜でも買い物に行ける。よつて、自宅に冷蔵庫を置いておく必要がない。携帯を持っていれば、何千冊分でもデータとして書物も入れられるわけですから、本棚も要らない。衣類は、下着と寝間着と基本的なセ

ットさえ持っていれば、流行もあるので、必要な時にレンタルすればよい。収納する必要がないので、タンクも少ない。寝具とバックに入る程度の荷物で充分に人は生きていける…。

そこまでいなくても、令和七年こそ、身辺をすっきり整理して生活したい…。在宅生活を支える仕事をしている関係で、色々なお宅におじゃましています。家の中をどのようにして生活するかは、本当に人それぞれです。とても勉強になります。家の中をきちんと整理整頓されている方は、介護保険の利用の仕方なども、無駄なく、すっきりとなさっているようです。やはり、身辺を整理整頓すること、頭の中の思考の整理は、密接に影響しているのではないかと思うものです。

ええ、整理整頓をしたいのではなく、頭をすっきりさせたいというのが、本当の目標です。睡眠不足で、もうろうとした状態で、ものを考えても、よいアイデアが浮かぶはずはありませんから…。愛風の会員様、利用者様には、いつも学ばせていただいております。新年も、あちこちぬけていて、ご迷惑をおかけすることも多い、頼りない理事長ではあります。見捨てずによりしく願っています。皆様のアドバース、応援、励ましを胸に、たくさんある課題を整理整頓し、笑顔で、少しずつ、解決に向けて進んでいきたいと思つています。

巳年の巳という字は、胎児をかたどつた象形文字なのだとか。故に、生み出すという意味があるそうです。笑いや幸せ、喜びを生み出せる一年になりますように…。
(理事長 久毛しずか)

ロボットの導入

人手不足が深刻です。介護の分野もですが、コロナ以降、急速に利用が増えた宅配を担う運送の仕事もそうです。

つねづね高速道路を走っていると、多くのトラック運転手さんの運転技術の高さとやさしさに、感動しています。長距離、時間との勝負、過酷な労働環境下で、この便利な日本を支えてくださっていると感謝しています。

さて、この流通の分野で、自動運転による高速道路内の走行がいち早く導入されるというニュースを目にしました。いわばトラック型のロボットですね。漫画家が想定していた未来の姿が、また一つ現実になりそうです。

一般道より高速道路の方が、不測の事態がおこりにくいので、まずはここからということなのかと類推しながら読みました。実証実験の後、法整備を進め、本格導入という流れだそうです。さもありませんと思つたことも。

導入にあたっては、事前に何度も実験をしているはずですが、空の状態と荷物を積んだ状態では、ハンドル操作が微妙に違うそうです。そんな研究も、この導入がなければ、なされないことだったでしょうから、トラック運転手さんの技術の高さが、目の見たということになりました。

ロボットは、人が設定した通りにしか、稼働しません。ゆえに、こういう場合にはこういう想定を、よ

りたくさん設定した方が、より現実的な機能を発揮できます。

今回の導入のために、研究者は空のトラックを運転する運転手のハンドル操作のデータをとりました。それをトラックロボット(こういう名称ではありませんが、便宜上、自動運転のトラックをそう呼ばせてください)に入力します。そして、そのまま走行させたら、ばつちりだった。その後、荷物を積み込み、同じに走行させたら、なんとまっすぐ走れなかった…。荷物を積むと、重心が変わります。人が運転するときは、その変化を感じ取り、空の時よりおおきく横にゆれるようになったトラックの状態を、安定して走れるように、微妙にハンドル操作を変えていた。という事実が、この実験で明らかになったのです。

それゆえ、トラックロボットに追加で、荷物を入れたときのヒトの運転手のハンドル操作データを教えました。これは、大量になります。高速道路は一般道より整備されているとはいえ、砂利が落ちて路面がでこぼこになっている箇所があったり、風が吹けば、車も横に流されるし、雨が降れば、路面の摩擦も変わります。

そういったありとあらゆる想定される変化要因をもれなくデータとして拾い出すことは、本当に大変なこと。ロボット開発者の真価です。

それらの多くの種類の变化に、一つずつ経験を積んで、安

全に大量の荷物を、運んでくださっていたトラックの運転手さんに、畏敬の念をいだきます。

職業に貴賤なしといいますが、本当に、どんな仕事も経験が重要です。こうしてロボットにヒトの仕事を肩代わりさせようとしたときにはじめて、ヒトが言葉にすることなく、経験則として身に付けてきた技術が、どれだけ複雑なものだったのかがわかるのだと、感心してしまいました。

同時に漫画家の先見の明にも、脱帽です。故手塚修氏は、未来を題材にした作品をいくつも残しています。鉄腕アトムや火の鳥は有名ですね。私もファンの一人です。ヒトが操作しなくても、移動できるタイヤもなく宙に浮く乗り物が走行する世界を描いています。まだ限定的ではありますが、高速道路に運転手の居ないトラックロボットが走行する日は、もうそこまできています。宙を浮く乗り物は、もう少し時間が必要でしょうが、ヒトが載るのではなく荷物を運ぶということでは、ドローンがその役目を担い始めています。

ロボットが人手不足を解消してくれることに期待をもちつつ、今、トラックの長距離移送で収益を得ている人たちの、仕事がなくなるような事態にならないことも願ったりしています。ヒトは、健康維持のため、休憩や休みをとらせないとなりません。ロボットはその心配をしなくていいです。労働力としては使いやすいでしょう。考えるべきことは山積です。

(編集部)



勉強会参加レポート

去る十月二十八日、岩槻医師会主催の勉強会に参加してきました。板橋区役所前診療所所長の島田潔先生の講演でした。大雨の日でした。

在宅診療を二十八年も前からやっている。でもまだ若い(五十代?)先生でした。朝出る時は、一日分の(何軒分からの機材やお薬いろいろ積み込むので)大荷物。一軒一軒訪問して診療している。病院という大きな建物の中で診てもらおうのではなく、各家庭の中でベッドまでできてもらっている。守る中で診てもらえる。いい話であった。写真やエピソード

ていたお嫁さんの話。

「私も無理。先生どこか施設探してください!」そのころ、鼻から酸素入れていたが、どうしてもはずしてしまおう。「先生なんとかして」と頼まれた。お嫁さんに「これ命の綱なのよ。これつけると長生きできるのよ。とらないでね。」と話したとか。するとこのお嫁さん。このホースを手繰り寄せて丸めてハサミで半分に分断しちゃった。そしてお嫁さんに半分あげると言う。長生きできる管をあげたいと。施設に入れる話はなくなくなり、お嫁さん、最後まで自宅で看たそうです。

とってもいいエピソードでした。人間って素晴らしいなと思いました。二十八年も続けている在宅診療。医師十一人とか。いつでもどこでも出かけて行って、拒否されても何日も通い続けて「ショウガネーナ、あんたも立場ってもんあるだろうから、触らせてやるよ」心を開いてもらった話。思わず「ありがとうございます!」と、立場逆転のセリフも。

急に寒くなり土砂降りの中でしたが、ほっこり暖かい気持ちになり、足元の水たまりをよけてびよんびよん跳ねながらの帰路でした。(富美子)

沢山入っていた。その中の一つ。
認知症
が進みひどい状態になり、うんちを紙につつま茶棚にしまいこむようになり、この姑さんを長年看

健康で長生きするために

part77

私と同世代のアイドル中山美穂さんが亡くなりました。入浴中だったそうです。お風呂での事故死は、交通事故死よりも多い。他人事ではありません。皆様も、皆様のお子さん世代の人、注意すべきことだということです。

日本人はお風呂を好きだという人が多いと思います。水が豊かで、各家庭に浴室がついていたり、ワンルームマンションでも、狭くても浴槽がついています。(沖縄には、浴槽なく、シャワーのみ設置という物件も多いですが..) 利用者さんにも、一人では浴槽への出入りができなくなったが、浴槽に浸かりたいと、希望される方は多いです。ゆえに、訪問型の入浴を専門に介助する事業所が存在しています。

お風呂を長く楽しむためにも、浸浴時に身体に起こる変化について、知っててください。お湯につかると体表近くの血液に熱が伝わります。血流により全身にその熱が運ばれ、代謝が促進され、老廃物が流されます。水圧にて、むくみ解消にも。浮力のおかげで筋肉の緊張をゆるませることができ、疲労が解消されます。一方で、血管が拡張するので、血の流れがゆっくりになります。詰まりやすくなるということです。

また脱衣場と浴槽内の温度差が大きく、身体が驚いて急ぎ適応させようと無理をすることで、心機能が混乱をきたすことがあります。ヒートショックという言葉聞いたことがあるでしょうか。皆様が意識するとしないとにかかわらず、無言の内臓たちは、身体をとりまく環境に適応しようと、不断の活動を続けています。外の変化が大きすぎると、対応が追いつかないことがあるのです。

また、身体が濡れているので気づきにくいですが、入浴中には平均約800mlの水分が失われているそうです。脱水になりやすい。熱中症で体調不良になることがとても多いのです。

プールに入る前には、準備運動をしますよね? お風呂に入る前は? 赤ちゃんの時から入浴している日本人には、お風呂に対する警戒心が乏しいような気がします。浴槽に浸かるといことは、プールで運動するに匹敵する負荷を体にかけるということです。むしろそれより危険かも。温度があるので。

体調が悪い時(寝不足や飲酒後、闘病後など)に入るのは、大変危険です。健康な状態だって、事故は起こりうる。自分の身体の変化を十分に意識しながら、慎重に身体を馴らして、入浴を楽しんでください。(しずか)

特別障害者手当

二十歳以上で、著しく重度の障害状態にあり、日常生活に常時特別の介護が必要な人に、月28,840円(令和六年度)が支給される国の制度です。市区町村への障害福祉を担当する窓口申請することで、受けることができます。

認知症やパーキンソン症など、幅広い疾患が対象となっているため、身近に介護を要している方がいらつしやるならば、該当するかどうか調べ、申請することをご検討ください。肢体不自由、重い精神障害、重複障害、三重障害、重い内部障害で絶対安静・の認定基準があります。

本人の年間の給与収入が51万円以下であれば、対象となりますので、年金生活者の多くが対象になるはずですが、以下に参考までに判定基準を新聞から拝借したものを載せます。

認知症などで、以下の八項目のうち七項目ができない状態であれば、該当します。介護保険を使っても、ほぼ毎日介護が必要で、自己負担分は月に十万円を超えることもあります。月三万円若くはありますが、国に支給しても

動作および行動の種類	0点	1点	2点
食事			
用便(月経)の始末	ひとりできる	介助があればできる	できない
衣服の着脱			
簡単な買い物			
家族との会話	通じる	少しは通じる	通じない
家族以外の者との会話			
刃物・火の危険	わかる	少しはわかる	わからない
戸外での危険から身を守る(交通事故)	守ることができる	不十分ながら守ることができる	守ることができない

動作	評価
タオルを絞る(水を切れる程度)	
座る(正座・横すわり・あぐら・脚なげだしの姿勢を持続する)	ひとりではできない場合0点 ひとりできてもうまくできない場合.....1点
立ち上がる	ひとりでは全くできない場合.....2点
片足で立つ	
階段の昇降	
とじひもを結ぶ	5秒以内にできる.....0点 10秒以内にできる.....1点 10秒ではできない.....2点
かぶりシャツを着て脱ぐ	30秒以内にできる.....0点 1分以内にできる.....1点 1分ではできない.....2点
ワイシャツのボタンをとめる	

たとえば、かなりの助けにはなるはずですが、パーキンソンや脳卒中後の片麻痺などがある場合には、左が判定基準となります。

介護保険とは別の、障害福祉の制度ですので、ケアマネージャーも知らないことが多いです。もし、ご自身の身近な人で該当するのではないかと思つた場合には、区役所の障害福祉課に相談することをお勧めします。

医師の診断書が必要です。介護保険を利用する際に主治医意見書を書いてくれている医師ならば、すべての項目について、把握しているはずですが、診

断書作成にいくらかかかりますが、書類さえそろえば、申請した翌月から支給になりますので、介護の助けになると思われます。

ぜひ、ご検討ください。(編集部)

郵便局での取り組み

郵便局も、地域に貢献するべく、色々な取り組みをしているようです。

マイナンバーカードの申請サポート

マイナンバーカードの交付申請書を持参すると、顔写真の撮影や交付申請書の作成支援をしてくれるそうです。

生活相談ダイヤル(通話無料)の設定

0120-65-3741

どんな相談ができるかと言うと、不要物品の処分、自分史の作成、任意後見人や入院等の際の身元保証、死後の葬儀屋各種手続きについてなど。さらに、介護施設選びや相続などについても。まずは、無料で相談し、課題が明確になったら、適宜、専門家を紹介。

詐欺のニュースが後をたたない世知辛い世情です。郵便局を窓口で紹介してもらった業者ならば、とびこみ営業で来たうまい話より信頼できるのではないのでしょうか。相談は無料です。心配がある方はぜひ、ご利用ください。

(NPOケアサービス愛風)

混雑している宇宙

初霜が降りた日の前日、愛犬と夜中、歩いていましたら、人工衛星がくつきりとみえていました。二等星程の明るさなのですが、一定速度で動いているので、わかります。ところが、この日、なんと小一時間の散歩中に、20個くらい見つけてしまいました。飛行機も入れたら、山で囲まれた狭い空に、実に50個くらいの人造物が移動中なのが見えたということになります。

おそらく高度が違うので、移動の軌跡が重なってもぶつかったりはしないわけですが、飛行機だって音速に近い速度で移動しているわけですから、もし空で、他の飛行機を目視してしまつたらと、心配になります。車や自転車と桁違いの速さですから、見てから避けたのでは間に合わないと思われるからです。

この日は、流れ星は一つしか見えませんでした。流星群などが来ている時には、数分に一つ見えますから、一時間には二けた見ることができまます。この流れ星も、隕石ばかりではないようです。地球の上空には、無数のゴミが高速で飛び交い、時には、重力に引つ張られて落ちてくるそうです。さすがに目に見えるほど光るのは、それなりの大きさのものだとは思いますが、隕石もゴミも大気圏に入ると空気との摩擦で燃えてしまい、地上に形を残したまままで到達するものは、一部であるようです。

そのゴミとは、とりも直さず、人類が宇宙に送った宇宙船の残骸、宇宙デブリ：と呼ばれています。

江戸時代まで、日本人は、循環型の生活をしていました。物を大切に使い、最終的には土に返す：。ゴミとして残るものは無かったのです。排泄物だって発酵させて堆肥にし、食物育成に使われました。家だつて、紙と木でつくられていたわけですから、取り壊した際、使える材は使つて、使えないものは、煮炊きの

ための薪として使われました。燃え残った灰だつて、土壌改良に畑に梳きこまれたことでしょう。

明治維新後、西欧の文明に追いつけ追い越せで、経済発展を遂げてきたわけですが、使い捨ての価値が生まれました。役所がゴミを回収して回り、燃えるものは燃やすけれども、燃やせないものは埋め立てる：という処理をするようになりました。人類の生産活動の産物として生まれてきている例えばプラスチック容器は、どんなに長く時間が過ぎても、土に帰りません。

長いこと、新しいものを生み出すことにエネルギーも知恵も割いて、文明を進めてきたわけですが、その過程は、多くのゴミを生み出しました。今でこそ、リサイクルなどと称し、アルミ缶や、ペットボトルや容器包装プラスチックを資源として回収する動きも出てきましたが、未



だ夢の島は拡大の一途です。作ることは考えているけれども、それがお役御免になった時に、どのように捨てるのか、そこを考えてこなかった。地上だけでなく、そのゴミは、宇宙にまで広がっています。

宇宙デブリは、例えば、破損してしまつた宇宙船のかげらなどであるらしいです。小さなねじ一つであつても、銃の弾丸より速い速度で飛んでいるので、ぶつかれば宇宙船でも飛行機でも穴が開くほどのリスクがあるのだとか。幸い地球の上空は広大なので、衝突事故はまだ数えられるくらいしかおきていない(というか起きているというべき)であろうですが、もし宇宙人が居るならば、地球人は、自分たちの住む星をゴミまみれにしていると、あきれられてしまいそうな状況です。

今、日本の研究者が、この宇宙デブリを大気圏に落とし、燃やして無くしていこうという構想を実現しようとしているそうです。果たしてねじ一つの大気圏突入が、そのくらいの光を発するのか。私には想像ができませんが、無数にあるごみたちが、人為的に落とされた時、空には、無数の流れ星が飛ぶということになるのでしょうか。幻想的と思うか、こんなにゴミをまきちらしていたのかと、反省するべきなのか。空を見上げながら、そんなことを考えてしまいました。宇宙は大混雑：なのです。(し)



じゃんけんぽんっ

十二月は一回のみの開催でした。クリスマスに際し、お菓子やケーキがフードパントリーで提供されました。きりつめた生活をしていると、真っ先に切られてしまうおやつ…。でも、子供たちにとって、クリスマスなどのイベントは特別なものでしょう。社会の応援、ありがとうございます。写真は、ビーフシチューです。牛肉の配布がありました。

一月は十一と二十五日の開催。予約は、LINEか電話(へきゅ)090-7377-7607)で。

住み慣れた地域での

生活支援に取り組んでいる

NPO法人愛風

を 応援します!

		マッサージ・はり 阿部マッサージ治療院 要予約：090-3132-5731 見沼区大和田町2-903
和菓子店 若竹 048-754-2650	照医堂はり治療院 休院日 毎週日曜	予約制 ☎757-1200 渡辺幸夫
お正月用 おもち お祝いの引き出物等承ります!	岩槻6209-2/カラオケ：昼13~16時 千円(火・木・金は歌い放題)	むげん ☎749-4621 定休日：日曜と月曜
店舗営業時間11~翌朝5時/日曜祝日11~翌朝3時	プラスチック金型設計製作 城町2-6-41	中村金型製作所 ☎756-9188
永楽食堂 ☎756-2498 出前配達時間 11~15時/17~21時	はり・きゅう・りはびり 出張・無料送迎あり。	治療院 すきっぷ 048-711-9273
院長 アスレチックトレーナー 竹内貢 本宿444-19	どんなに小さな工事でも大丈夫。	一般建築塗装 代表 松本睦男 090-3427-8452
竹内接骨院 ☎758-1345	火曜と第1・3日曜休み 西町4-1-25	ビューティーサロン レオ ☎758-0415
毎週 月・火定休日。	太田2-2-20	 ほんまる歯科医院 0120-6480-78
おしゃれ床屋 はやし. ☎794-5675	9:30~21:00 定休日：日曜	とわそりーぬ ☎756-4732
お好み焼き 一文 ☎756-5543	ベル・ジュバンスやっています (火曜・第3日曜定休)	タマ美容室 048-754-8834
岩槻5477-2 定休日 月曜	-無い本は、ご注文をお受けいたします-	岩槻書店 ☎757-4725
扶桑工業株式会社 西原台2-1-143	エアコン部品製造加工	新車・中古車○車検-代車無料もあり。
お問い合わせ ☎048-757-6413	藤原精密 ☎757-2799	野澤自動車 (浮谷) ☎798-1003
 訪問理容・美容も致します。火曜休み	水曜定休	木曜定休：やきとり早めのご注文を..。
理容室 レオン ☎757-7750	喫茶みのり ☎757-7318	肉のやまざき (本丸) ☎758-1424
皆様の毎日の一助を	-初心者、小・中学生指導します-	毎週火・第2・第4月・第3日曜定休
ナカヨシ電器サービス (西町) ☎757-6561	困基サロン琥珀 ☎090-3210-4392	ゆうき美容室 ☎757-8238
あなたもきっと気づく。自分で治す力。	-電気のことなら何でも-お見積り無料です。	
埼玉むつう整体院(予約制) 090-5335-8170	ナカヨシ電器サービス (西町) ☎757-6561	
鉢・包丁、砥ぎます。高品質・低価格めざします。	大平畳店 (本丸) ☎757-1496	

資本主義の限界

末期のガンであると公開し、桜は見られないと去年言われたにも関わらず、今も執筆活動を続けておられる森永卓郎さんが、資本主義は限界だとおっしゃっています。とにかく今、若い人たちが疲れ果てていて、幸せそうではないと。

マルクスは百五十年前から、資本主義は必ず行き詰まるとその要因を述べていたそうです。許容できないほどの格差の拡大、地球環境の破壊、少子化の進行、ブルシットジョブ(どうでもいい仕事の蔓延)……。どれも、今に当てはまりますね……。

資本主義は名の通り、お金を基軸にした社会の在り方です。お金は、あるところに集まる性質のあるものですから、格差ができてくるのは当然の流れです。お金を効率よく手に入れるためには、環境や福祉などといった分野には、投資されませんから、環境破壊は進みます。教育にも育児にもお金がかかるとなれば、少子化は進むばかりでしょう。

効率化ばかりを追い求めれば、ヒトの可能性などは軽視されがちで、ロボットでもできるような、細分化された画一的な(言ってしまうえばつまらない……)仕事が増えます。まさに、現在……を指しているかのようです。

森永さんは、ヒトは資本の奴隷になることはない、おっしやっています。お金に振り回されな

い生き方にこそ価値があると、そろそろ転換する時期なのではないかと。武者小路実篤の推奨したような社会かなと、私は想像しながら読みました。

そろそろ、お金が人を幸せにするわけではなくと多くの人が気づいてきました。それと、森永さんはもう一つ言っています。農業と比べて県庁職員の仕事を「知性が高い」と発言した県知事が居たが、彼は農作業をやったことが無かったのだろう。自然相手だから、虫や病気や風雨、様々なものが襲ってくるので、それと戦うには、ものすごい知恵が必要。農業ほど知的な仕事はないと。

ガンジューの唱えた隣人の原理も、地産地消を推進しているようなもの。その価値が今後、ますます重要になっていくだろうと、私も思います。身の丈にあった、自分の手で食べ物を作り、隣近所の人たちと共同しながら生きていくことが、これからの人の新たな価値となっていくならば、愛風の取り組みは、まさに時代の最先端なのかも……。

全く私事なのですが、私は田舎で生活したくて二重生活中です。福島原発に近い茨城県大子町は、過疎も過疎。私以外は皆後期高齢者という限界集落に住んでいます。でも、そこには、隣のおばあちゃんが一人だから心配と、おかずを手に毎日隣人が様子を見に行くような人間関係が現存しています。マンションなど、壁を挟んですぐのところに人が住んでいるのに、顔も

見たことがないという生活とは違います。

ヒトは、群れる動物なのです。孤独はヒトを弱らせます。独居でも、隣近所に、挨拶を交わせる人、安否を気遣ってくれる人が、居れば、生きていけるのです。そういう地域文化が、今は損なわれてきていて、事務所のある平林寺も、自治会活動は危機に瀕していると、お聞きしました。

もう一つ、仕事の面白さ……というのは、原因と結果がみえる一連の流れを知ってこそ、実感できるものだと思いますか？ 効率化を追い求めると、仕事は細分化され、部分だけを担う形になりがちです。そうすると、自分の行っていることの効果が見えにくくなる。やりがいも感じにくくなります。その点、農業は、行った作業の結果が見えやすい。やりがいを感じやすい分野だと思います。

介護の仕事も、施設では、お風呂介護だけを担うパートの仕事なども出てくるようになりました。短時間で稼げる仕事として。訪問介護は、利用者さんの生活を支える仕事として、挨拶してから帰るまですべて一人のヘルパーが担当で、丁寧な人間関係を築かなければなりません。でも、介護も細分化されて、オムツ交換だけ、お風呂介助だけやればよいということになってくると、働き甲斐を感じにくくなるかもしれないですね……。お金に飲み込まれない価値に、スポットがあたってきますように……。(しずか)

寄付御礼

訪問介護の介護点数が引き下げられて、あちこちの事業所の経営状況が悪化。愛風も類にもれず、予算に及ばない収益実績にて、頭を悩ませていたところでした。そんな訴えを、定期総会でもさせていただきましたが、この4月から12月までの間に、多くのご寄付を頂戴いたしました。めげずにがんばれという励ましのお言葉を添えていただいたり、無収入の社会貢献分野であります子ども食堂に充ててほしいと農産物をご寄付いただいたことも、多々ございました。

匿名希望されることが多く、お名前を紹介することができませんが、紙面を借りまして、厚く御礼申し上げます。現金での寄付の総額は、**十七万九千十六円**に及んでおります。他に、切手や、作物、バザーに出すための衣類や小物など、物での寄付もたくさん寄せていただきました。

自分の買い物で
誰かを幸せにするしくみ
毎月11日は
「いい日いい街イオンデー」
イオン浦和美園店
さいたま市緑区大門3710
048-812-6464

11日にイオン浦和美園店で買い物をした時のレシートを、愛風のボックスに投入をお願いします！皆様のお気持ちが、イオンから、愛風に還元されます。普段の運営に必要な備品等を入手する一助になっています。

た。本当に、ありがとうございます。



も今は、インターネットで呼びかけるという手立てもありますし…。皆様は、どうなっているのですか？このままいけば、在宅を支えるヘルパーは、いなくなってしまう…。

寄付をいただけることは大変ありがたい、制度の枠組みからはずれてしまうけれども、必要な支援を提供するために、有効に使わせていただきます。が、一方で、寄付に頼らなくても、制度として支えられるように、必要なのに使えていないところを行政に働きかけて、修復させていくことも、とても大切だろうと思っています。皆様の応援を胸に、よりよい制度になるように、現場の声を、行政に届けたいと思います。

(理事長)

介護や福祉の分野は、もっと税金を投入して、国として支えなければならぬのではないだろうか、思っています。これまでの、日本の経済を支えてきた人生の大先輩たちが、高齢になって介護が必要となったわけですから、それを支えることにもっと、税金を投入してもいいのではないのでしょうか。皆様はどう思われますか？

理事会で、愛風としても行政にもっと働きかけていくべきではないかという話をしています。会員様80名強の愛風。どのような手段がいいのか。昔ながらの方法ならば、署名でしょうか。…で

編集後記

もういくつ寝るとお正月～なのですが、実感がわきません。この仕事をしていると、誰かしら、体調が悪かったり、お別れを経験していたりということがあって、おめでとうございますとも、言いにくく…。

でも、一年ごとに気持ちを切り替える節目として、元旦を特別な気持ちで迎えることは、あってよいと思います。私は、高校卒業して実家を出て以来、紅白歌合戦を見ることなくすごしてきました…。今年は、久しぶりに、友人とゆっくり年越しをする予定です。

巳年がよい一年になりますように。良いお年をお迎えください。

(しずか)